

おぎた やすなが  
荻田 泰永 プロフィール



1977年愛川町生まれ。北海道川上郡在住。

2001年から一人で何度も北極点を訪れるうちに、次第に好奇心に掻き立てられ、そこに住むイヌイットの人々の文化や歴史、野生生物に関心を持ち、これまで北極冒険家として18年間に15回の北極行きを経験し、北極圏9,000km以上を移動。

南極への挑戦は、地球の両極地を歩いてみたいという純粋な思いと、北極とは環境が全く違う南極の新たな世界を見る感動、挑戦する事の厳しさや楽しさなど、体験を通して知った極地の姿を持ち帰り、地球の姿を多くの人々に伝えたいという思いから挑戦。

2012年から夏休みに子どもたちと160kmを踏破する「100miles Adventure」を主宰。

北極で学んだ経験を通して子どもたちに伝える活動を実践。

#### 南極点無補給単独徒歩到達について

2017年11月10日に日本を出発。11月17日(現地時間)に南極大陸ヘラクレス入り江からソリに詰め込んだ100kgの荷物を引き出発。南極点(標高2800m)までの1126kmを1日20km程度を目標に徒歩で移動。外部からの物資の補給をうけることなく、出発から50日目の2018年1月5日(現地時間)に単独徒歩到達を果たした。

#### 植村直己冒険賞について

世界的冒険家である植村直己氏の精神を継承し、周到に用意された計画に基づき、不撓不屈の精神によって未知の世界を切り拓くとともに、人々に夢と希望、そして勇気を与えてくれる創造的な行動をした人、または団体に贈られる。

目標を持つことは誰にとっても大事なことです。そして、孤独に見える冒険もたくさんの人たちの協力や支えが必要です。

荻田さんの講演を通して、地域で暮らす私たちが心豊かに安心して生活をするためには何が必要かみんなで考える機会にしたいと思います。



田名地区社協イメージキャラクター  
「たなワン」